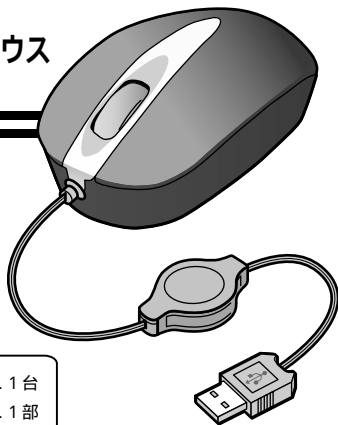


ケーブル巻取り光学式マウス 取扱説明書

MA-MA1シリーズ



最初に ご確認ください	セット内容
	マウス本体 1台 取扱説明書 1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

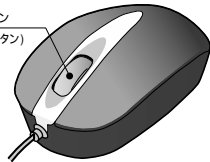
1	はじめに 警告 ・テレビ/ラジオの受信障害について ・注意
2	対応機種・対応OS
3	接続する前に必ずお読みください。 ・本製品をUSBポート接続する際の注意 ・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
4	ハードウェアのインストール(Windows用) ・マウスの接続 ・USBポート接続の場合
7	ハードウェアのインストール(Mac OS X用) 本製品の使用方法 ・左ボタン・右ボタン ・ホイール(スクロール) ・ホイールボタン(スクロールボタン) ・ズーム

はじめに

このたびは、ケーブル巻取り光学式マウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、ケーブルの長さが0～0.7mに調整でき、しかも超小型サイズですので、携帯モバイルにも最適です。本製品は、ボールを使わない光学式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などで操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。また本製品は、Windows標準ドライバでスクロール機能がそのまま使えるから、面倒なソフトのインストールが必要ありません。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にして
おいてください。

ホイールボタン
(スクロールボタン)



警告

テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

対応機種・対応OS

対応機種

Windows搭載パソコン

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ

Apple iMac, iBook, Power Mac G5/G4/G3シリーズ

USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

対応OS

USB:Windows XP・2000・Me・98SE・98及びMac OS X(10.2以降)

Mac OS X(10.2以降)は、標準インストールされているInternet Explorer、Mail、テキストパッド及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

機種により対応できないものもあります。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

(裏面4ページへ続く)

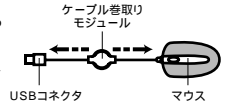
3

ハードウェアのインストール (Windows用)

注意:ハードウェアをインストール前に他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。
注意:ケーブルの長さを調節する際は、下記の調節方法に従ってください。

<ケーブル巻取りの調節方法>

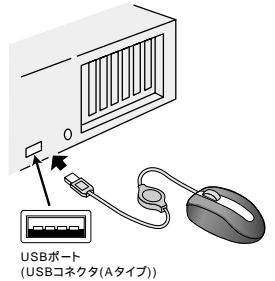
USBコネクタとマウスの両方持って同時に(水平に)引っ張るように入します。一杯までケーブルを引っ張り出した後は、無理矢理引っ張らないでください。ケーブル断線の原因になります。ケーブルを巻取る際も同様但至少引っ張り、ケーブル巻取りモジュールのロックを解除します。



マウスの接続

重要:
マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検知ソフトの常驻ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

本製品はUSBインターフェイスに対応したマウスですので、接続は次のように行います。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



4

ハードウェアのインストール (Windows用) (続き)

USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。
自動的にハードウェアの検知が始まり、ドライバを更新するためのウィザードが起動します。
インストール作業中は、マウスを動かさないでください。
あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

Windows XP・2000・Meは下記のインストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 次へ



検索方法を選択してください。
●使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)----- 次へ

5

ハードウェアのインストール (Windows用) (続き)



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、検索場所を聞いてきたら、✓ 検索場所の設定(L)

C:\WINDOWS\INF
もしくは、C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS
もし、上記の検索場所からドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス----- 完了



ハードウェアのインストール (Mac OS X用)

コンピュータの電源を入れ、Macintoshを完全に起動した後、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が行われますので、そのままご使用になれます。

6

本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールそのものが回転し、スクロールなどの操作が行えます。)機能が付いており、マウスから直接スクロールすることができますので、Windows上でよりマウス操作が楽になります。

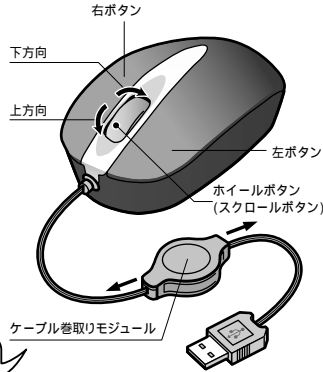
本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。

左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。左利きの方などは「マウスのプロパティ」の中「ボタンの選択(B)」で、お好みに合わせて変更可能です。

ホイール(スクロール)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて使います。



ケーブルを伸ばす際は、巻き取りモジュールの両端のケーブルを同時に引っ張ってください。ケーブルを巻取る際も、同様の操作でおこなってください。

7

本製品の使用方法(続き)

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouse の通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。

「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

8



本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

9

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
保証書をご提示いただけない場合。
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内の修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

2006.07現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権岡1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中区権町16-7 カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
 金沢 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

06/07/MYDAU